遠門
蹄987
3

神書佛書醫書國書
繪本手本新古賣買
辛遊いろ〳〵清ろ〳〵間
所設えアリかうよ
後藤町三休橋西入
河内屋孫兵衛

美水茅舍 上

遠
987
3

慶應四戊辰年
日本橋通り
須原屋茂兵衛

遠門
踏987
巻3

神書佛書賢書聞書
繪本手本新古賣買
手遊び〳〵洗ひ合し間
御設文アリ名ひらよし

伊勢町三休橋西入
河内屋藤兵衛

浮世うき貝

十返舍一九撰觚

一陽齋豐國画圖

門人國政画

戊申新板

始

松榮堂壽梓

二編上巻

おうう玉二編序

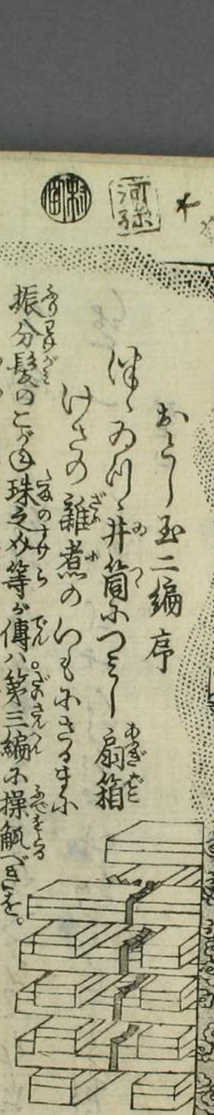
はゝ木の井筒ふつゝ扇箱

けさの雑煮のいもふきさるまゝ

振分髪のこゞ〇珠之丞等が傳ハ第三編ゝ操觚ぎを。

ちゝ筒井を視せるハ松の内ゝゝ羽箱拂ハ「ハこもあり」買ありく。おかはぐゝのゼゝゝゝふ作者もとゝく心がせき。早と氣のはやつて急足ハ門多の禮者ゝ等ゝ。文ハ勿論筋をたゝ清慶ト入と計ゝ鼠半切の丈短ゝゝ長ゝせりふを略しゝ俄草海苔の香細美味を失ふのミゝで万歳扇のゝ笑ひぐさ。私ゝ詞をゝうとも角ゝうゝゝゝ贅ゝうげりふすつかれば誤ハ皆吾誤ゝ託ハ也ゝうとすゝ永日古例ゝうゝぞ師年頭のゝ祝儀やてゝく壽て叙せ。

戊申初春　十返舍一九文賦



清十郎俳諧

日野西中納言兼顕卿
笠屋お夏

鎌倉の
末松屋木偶仏
木偶仏娘小夏

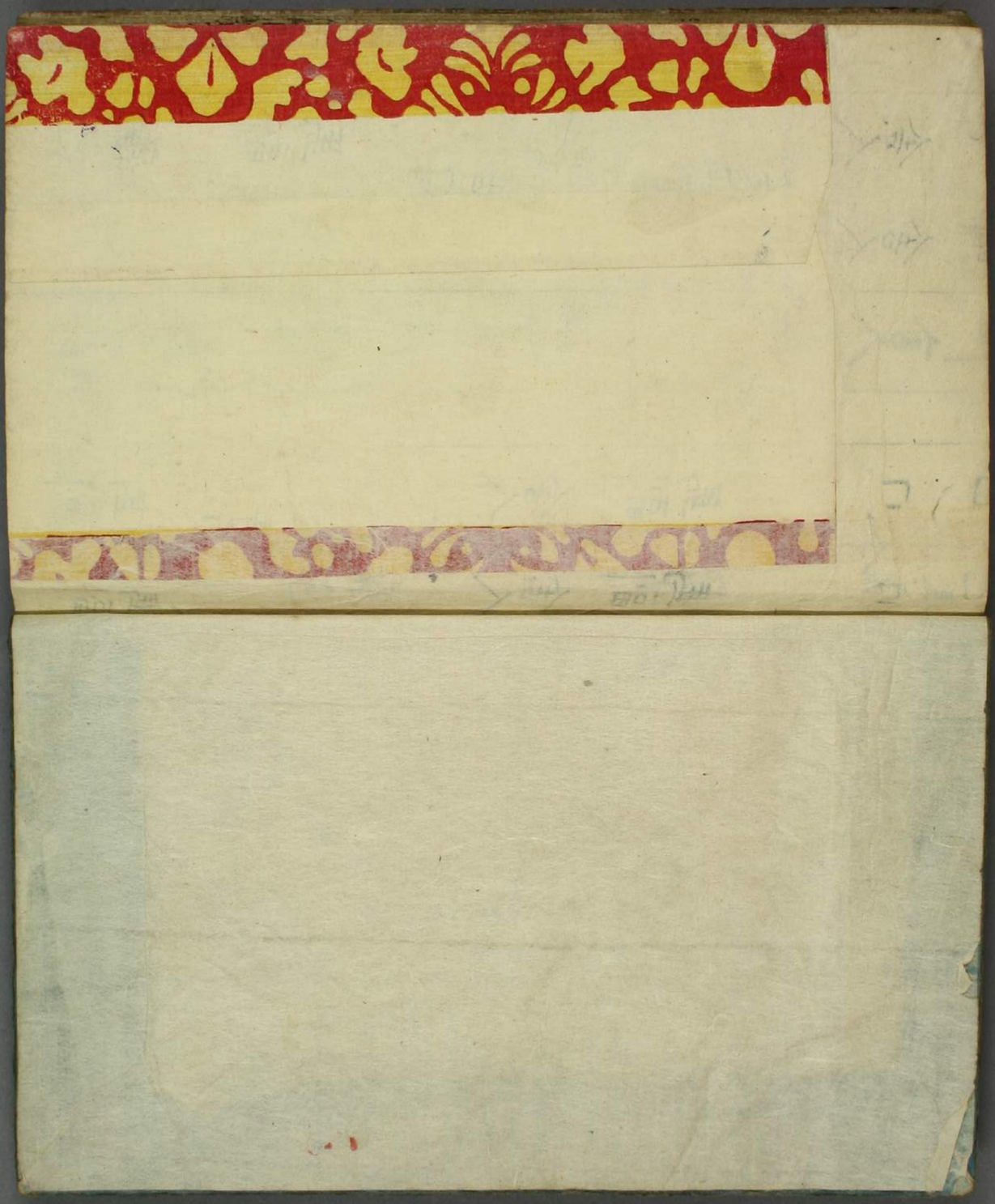
四世 八文舎自笑
京師の
池澄屋鮒九郎

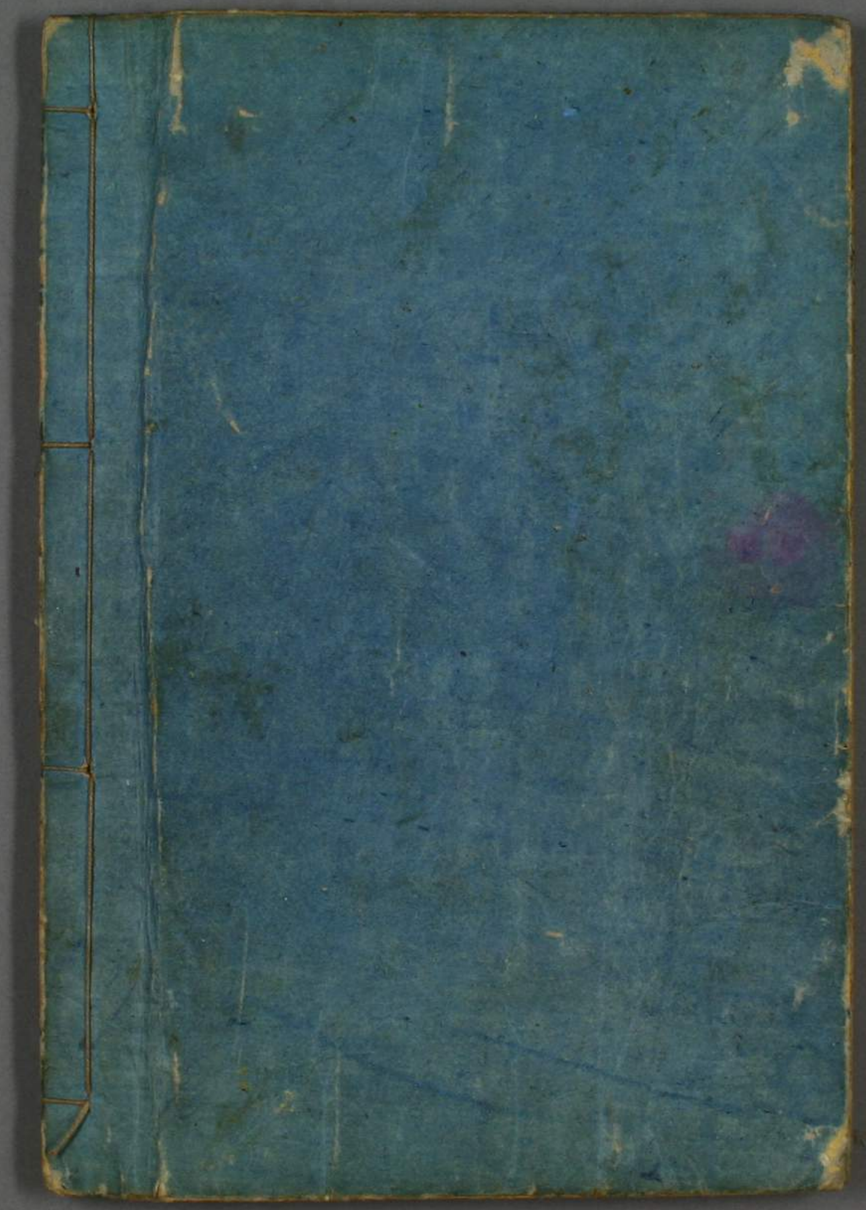
清

夏

假名反古
一休茶代
三
雅員作國光画
甘泉堂梅

一九操觚
豊國画圖





世説新語 下

987
ナ

遠門
號 9817
巻 4

神書佛書讃書國學
繪本 手習いろくず 新古實潰
御法天アるかりこと上
一張後町三休橋西入
河内屋孫兵衛

近松哥念佛の中二入哥

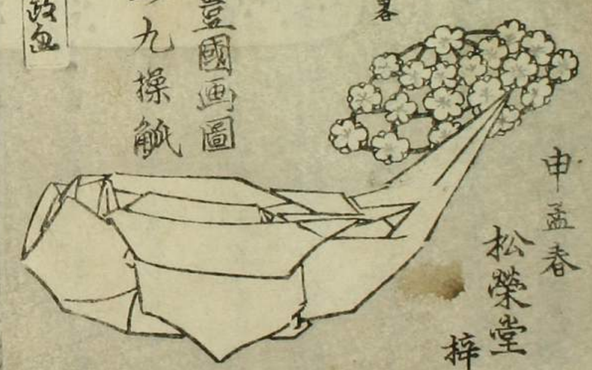
小舟はこゝりてゐるつをのせて
花の清十郎ふ
ろをもさまゝ 下巻

御贄義少年始二編

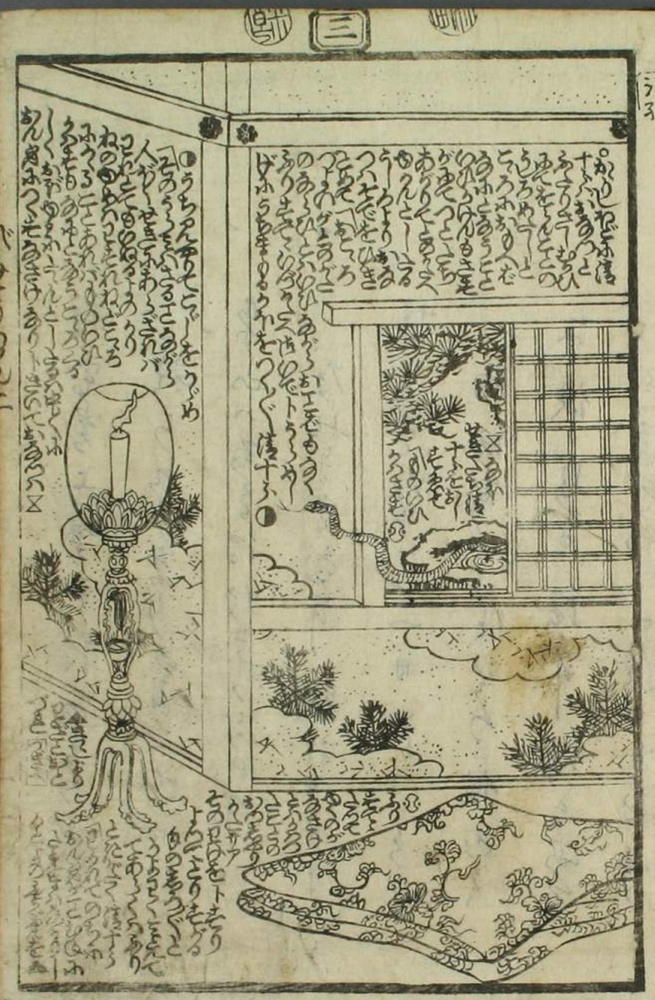
下之巻

一陽齋豊國画圖
十返舍一九操觚

門人玉政画



申孟春
松榮堂
梓



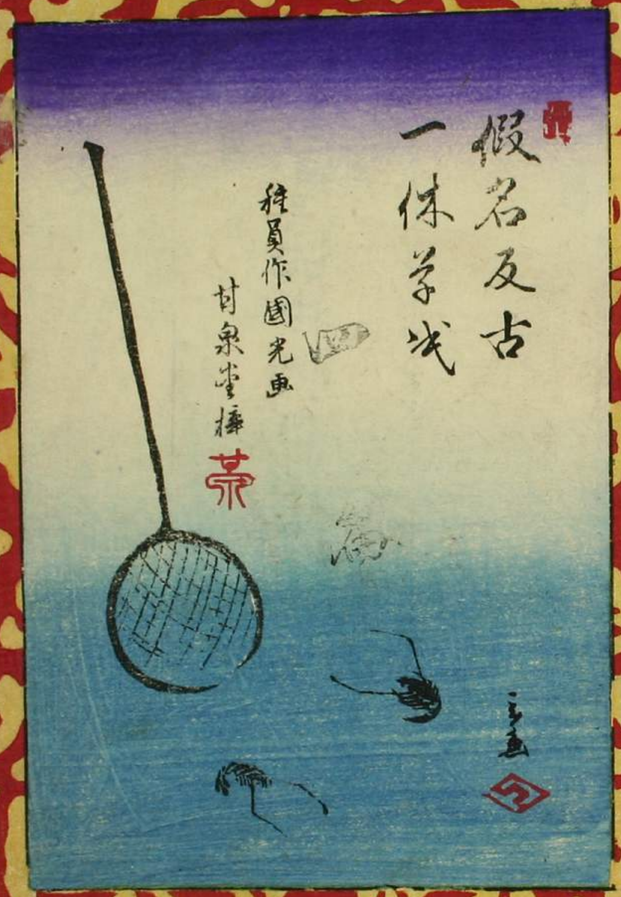
清

夏

泉州

清
夏

一陽齋豊國画
そこらもの業
詐袖
一色三十二孔
十返舎一九製
湯持合
一九操觚


假名反古
一休茶戔
稚員作國光画
甘泉堂梓